

2022年4月吉日

各 位

第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会
当番世話人 井谷 史嗣
(広島市立広島市民病院 外科主任部長)

書類ご送付のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

来る2022年10月15日(土)、広島コンベンションホール(JR広島駅前)にて、第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会を開催することとなり、現在鋭意準備を進めております。

開催趣意書および協賛募集要項をお送りさせていただきますので是非ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社の益々のご発展を祈念申し上げます。

敬具

第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会運営担当
〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11
TFTビル東館9階
株式会社 プロコムインターナショナル内
TEL : 03-5520-8821 FAX : 03-5520-8820
E-mail : lapaher17@procom-i.jp

第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会

開催趣意書 & 協賛募集要項

会期：2022年10月15日（土）

会場：広島コンベンションホール（JR広島駅前）

当番世話人：井谷 史嗣

（広島市立広島市民病院 外科上席主任部長）

第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会開催のご挨拶と協賛のお願い

当番世話人
広島市立広島市民病院外科
井谷史嗣

謹啓

陽春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、以前ご案内していたにもかかわらず、感染拡大に伴い延期となっていた第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会ですが、2022 年 10 月 15 日(土)の広島市での開催を目指すこととなりました。

本研究会は腹腔鏡下そけいヘルニア修復術(ラパヘル)の技術向上を主な目的として早川哲史代表世話人のもとに設立された会で、毎回熱心な指導と議論が繰り広げられ、大きな効果を上げているように思います。基本に立ち返ってみると手術の目的は合併症なく治すことであり、今回のテーマを「安全、確実なヘルニア手術には何が必要か?」といたしました。一つ一つの手術指導がどのような結果につながるかを考えながら手術を学ぶことは、若手外科医のみならず指導医にとっても意義深いものと考えます。

今回の広島での開催は ヘルニア学会も含めヘルニア関係の全国レベルの研究集会として、広島はもとより中国四国地方で初の開催となります。特に地方の若手外科医にとっては、自分の手術に関して全国レベルの外科医から指導を受けることができる良いチャンスであり、中四国を中心に若手のプレゼンターの参加を募る予定です。

加えて本研究会のホームページに ” 腹部ヘルニアに対する腹腔鏡下治療に関する知識と実際の経験を共有することで、腹腔鏡下ヘルニア治療のさらなる進歩、普及を図ること ” がより大きな目標として掲げられているように、そけいヘルニアにとどまらず腹部全体の解剖、ヘルニア手術に対しても知識を深め手術技術の向上を図ることも重要な課題であると考えます。手術手技に関してはそけいヘルニアに対する TAPP、TEP が中心になるのは当然ではありますが、ロボット手術なども含めたそけい部から腹壁全体の解剖とヘルニア手術の理解に役立つようなセミナーもぜひ行いたいと考えています。全体を見ることでさらにそけいヘルニアへの理解が深まることを期待しています。ヘルニア手術は、若手外科医にとって手術の面白さを知ると同時に他の手術に応用できる技術を習得する非常に良い機会であり、同時に指導医にとってもやればやるほど奥深さを感じる手術でもあります。本研究会を行うことは外科医の手術手技の向上、ひいては治療成績の向上によって社会への貢献も大きいと考えます。関係各社におかれましてはぜひ本研究会の開催趣旨にご賛同いただき協賛をいただければ幸いに存じます。

謹白

第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会

<開催概要>

1. 会議の名称
第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会
(公式ホームページ: <http://www.procomu.jp/lapaher17/>)
2. 会議開催時期
2022年10月15日(土)
3. 会議開催場所
広島コンベンションホール(JR広島駅前)
4. メインテーマ
「安全、確実なヘルニア手術には何が必要か?」
5. 会議計画の概要
 - (1) 会議の日程(予定)
 - ・ 開会の辞
 - ・ ビデオセッション
 - ・ ランチョン教育セミナー
 - ・ 世話人会
 - ・ 閉会の辞

注) 学会開催期間を通して附設展示会が同会場にて行われます。

- (2) 参加者(予定)
300名

6. 組織構成等

第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会

当番世話人 井谷 史嗣 (広島市立広島市民病院 外科主任部長)

〒731-8518 広島市中区基町 7-33

TEL : 082-221-2291 FAX : 082-223-5514

日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究会 役員

(顧問)

冲永 功太 日本ヘルニア学会名誉理事長
北野 正剛 日本内視鏡外科学会名誉理事長
木村 泰三 富士宮市立病院 名誉院長
柵瀬 信太郎 日本ヘルニア学会名誉理事長
徳村 弘実 東北ろうさい病院 病院長
松本 純夫 東京医療センター名誉院長

(代表世話人)

早川 哲史 豊田会刈谷豊田総合病院 副院長

(世話人 (幹事))

植野 望 淀川キリスト教病院 外科診療部長
江口 徹 原三信病院 副院長
川原田 陽 斗南病院 外科・消化器外科センター長
齊藤 健太 名古屋市立大学病院 消化器外科
重光 祐司 膳所病院 副院長
中川 基人 平塚市民病院 外科部長
能城 浩和 佐賀大学医学部附属病院一般・消化器外科教授
井谷 史嗣 広島市立広島市民病院病院 一般・消化器外科
和田 英俊 市立島田市民病院 病院長

(五十音順)

大会運営担当

大会運営業務は以下の業者に委託しております。

株式会社 プロコムインターナショナル

住所 : 〒135-0063 東京都江東区有明三丁目 6 番地 11 TFT ビル東館 9 階

TEL : 03-5520-8821 FAX : 03-5520-8820

E-mail : lapaher17@procom-i.jp

第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会 ＜寄付金募集要項＞

- (1) 募金の名称
第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会寄附金
- (2) 募金の目標額
1,000,000 円
- (3) 募金締切日
2022 年 10 月 31 日（予定）
- (4) 寄附金の使途
第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会準備、並びに運営に関する費用に
充当します。
- (5) 寄附金申込方法
下記サイトより必要事項をご記入の上、お申込みください。
<https://www.procom-i.jp/lapaher17sponsor/>
- (6) 寄附金振込方法
＜振込先＞
広島銀行 県庁支店(008) 普通 口座番号 3073505
口座名 第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会 当番世話人 井谷 史嗣
- (7) 税法上の扱い
免税措置は、特にありません。
- (8) 寄附金募集の責任者
氏 名：井谷 史嗣（広島市立広島市民病院 外科上席主任部長）
- (9) 寄附金募集の連絡先
第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会担当
株式会社 プロコムインターナショナル内
住所：〒135-0063 東京都江東区有明三丁目 6 番地 11 TFT ビル東館 9 階
TEL：03-5520-8821 FAX：03-5520-8820 E-mail：lapaher17@procom-i.jp
- (10) 透明性ガイドラインに関する同意について
本学会では、本学術集会（寄附金）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の
関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意い
たします。
なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承
ください。

第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会 ＜共催セミナー募集要項＞

会議開催概要

- 1 会議の名称：第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会
(公式ホームページ：<http://www.procomu.jp/lapaher17/>)
- 2 会議開催時期：2022 年 10 月 15 日（土）
- 3 会議開催場所：広島コンベンションホール（JR 広島駅前）
- 4 当番世話人：井谷 史嗣（広島市立広島市民病院 外科主任部長）
- 5 参加者数：約 300 名

共催セミナー運営要項

- 1 セミナー開催にあたって
 - (1) 開催形式
第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会と貴社との共催
チラシ等への記載方法
共催：第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会
〇〇〇〇株式会社
(注) 複数者にてご共催の場合は、
共催：第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会
〇〇〇〇株式会社/□□□□株式会社
 - (2) プログラム編成
演者、座長、テーマ等につきましては、事前にご相談ください。
最終決定に関しては当番世話人に一任とさせていただきます。
 - (3) 演者および座長への依頼状
演者、座長の方には、御社よりご依頼の上、正式な承諾書を手入力いただき、大会事務局宛お知らせください。 本会テキストに演者の方の抄録の掲載を予定しております。2022 年 9 月 30 日までに抄録を運営事務局あてに電子ファイルにてご送付お願いいたします。
 - (4) 共催関係費用負担について
＜共催費用に含まれるもの＞
 - ・ 講演会場費/付帯設備費（机、椅子、ステージ等）
 - ・ 音響関係費/照明関係費

- ・ 会場機材費（本大会で使用している設置済み機材）
- ・ PC 発表用機材（スクリーン、プロジェクター、講演台上 Windows PC 1 台）
- ・ レーザーポインター
- ・ 計時回線
- ・ マイク（座長席/演者席/客席）

< 共催費用に含まれないもの >

上記以外の経費は別途共催会社様にてご負担をお願いいたします。

（例）座長・講師控室使用料、控室機材、共催セミナー参加者飲食費（弁当・お茶等）、講師等飲食費、講師旅費・謝金・宿泊費、看板装飾、運営人件費、印刷物制作費等、その他

共催セミナーの共催費用については、別紙の一覧表をご参照ください。

(5) 日程・会場決定について

会場の決定については、申込書の開催希望欄を参考にし、協議させていただきますが、最終決定は当番世話人に一任とさせていただきます。

(6) 申込方法

下記サイトより必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://www.procom-i.jp/lapaher17sponsor/>

(7) 申込締切

2022 年 8 月 31 日（予定）

(8) 共催費用のご入金

共催費用のご入金は下記指定口座に大会前日までにお振り込みをお願いします。大会前日までにお振込みが難しい場合は別途ご連絡をお願いいたします。

（注）共催セミナー手配関係のご案内（アンケート）は会期 1 か月前頃に送付予定です。

< 振込先 >

広島銀行 県庁支店(008) 普通 口座番号 3073505

口座名 第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会 当番世話人 井谷 史嗣

注) 共催費用のご請求書が必要な場合は運営担当までご連絡ください。

(9) 共催費一覧

開催日	セッション名	収容人数	共催費
10 月 15 日（土）	ランチョンセミナー	約 300 名	1,300,000 円
	ティータイムレクチャー	約 300 名	500,000 円
	その他セッション、講演	約 300 名	500,000 円

(10) 透明性ガイドラインに関する同意について：

本学会では、本学術集会共催セミナーに要した費用（共催費、料飲費等）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会 ＜附設展示会募集要項＞

■ 学会名：第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会

(公式ホームページ：<http://www.procomu.jp/lapaher17/>)

■ 会期：2022年10月15日(土)

■ 当番世話人：井谷 史嗣(広島市立広島市民病院 外科上席主任部長)

■ 学会会場：広島コンベンションホール(JR広島駅前)

■ 展示会場：広島コンベンションホール(JR広島駅前)

■ 出展料金

1) 医薬品・機器：200,000円/1小間(スペース((W1.8m×D0.9m×H2.1m)渡しのみ)

注) 上記金額は展示スペースのみの料金です。バックパネル、サイドパネル等は含まれておりません。後日パッケージブース(有料)をご案内させていただきます。

また、特別電気工事費、電気使用料は別途ご請求となります。

2) 書籍：50,000円/小間(1小間=机4本、机1本追加毎に13,000円の追加料金)

なお、書籍展示かどうかの判断は、本大会当番世話人が決定いたします。

■ 募集小間数：7小間(予定)

■ 出展物：出展対象に記載された範囲のもの、および当方の認めたもの。

■ 出展者へのご案内：出展者説明会は行いません。開催1月程前に詳細を別途連絡予定でございます。

■ 本会議への参加資格について

出展者の皆様に対しては本大会の講演会場および関連プログラムへの参加資格はありません。参加を希望される場合は別途参加申込を行って下さい。展示会場への出展者の入場制限はありません。

■ 展示会日程(予定)

◇ 搬入設営 別途ご連絡いたします。

◇ 展示 9時～16時(予定)

◇ 搬出 別途ご案内いたします。

注) 上記日程が急遽変更になる場合がございますのでご了承下さい。この変更にとまなう出展申込の取消はできません。また、これにより生じた損害は補償できません。

- ◇搬入・搬出経路に関しては別途、大会前にご連絡いたします。
◇小間配置 小間配置に関しては事前にご案内予定ですが、最終的な配置に関しては当番世話人に一任といたします。
注) 上記日程は変更する場合がありますのでご了承ください。

■第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会大会運営担当

株式会社プロコムインターナショナル

住所：〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階

TEL：03-5520-8821 FAX：03-5520-8820 E-mail：lapaher17@procom-i.jp

■申込方法&締切

下記サイトより必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://www.procom-i.jp/lapaher17sponsor/>

申込締切：2022年8月31日までにお申込ください。

出展料は指定口座に大会前日までにお振り込み下さい。大会前日までにお振込みが難しい場合は別途ご連絡をお願いいたします。請求書が必要な場合はご連絡ください。

■取消

出展申込書の提出後は、事務局が不可抗力と認めた事項以外での取消はできません。

従って、出展料金の返却もいたしかねますので、ご了承ください。

■展示お問い合わせ先・申込書送付先

住所：〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階

株式会社 プロコムインターナショナル

第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会運営担当宛

TEL：03-5520-8821 FAX：03-5520-8820

E-mail：lapaher17@procom-i.jp

■出展料振込先

広島銀行 県庁支店(008) 普通 口座番号 3073505

口座名 第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会 当番世話人 井谷 史嗣

注) 出展料は上記指定口座へ大会前までにお振り込み下さい。お振込みが間に合わない場合は事前にご連絡下さい。

また、請求書が必要な場合は運営担当宛ご連絡下さい。

第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会 ＜広告募集要項＞

1. 広告掲載媒体：第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会抄録集（会期 2 週間前発行予定）
2. 配布対象：学会員および関係の対象参加者
3. 配布部数（版型）：約 500 部（A4 版）
4. 媒体制作費：750,000 円
5. 広告料総額：700,000 円
6. 募集数計：16 口
7. 広告掲載料金

No.	仕様	料金（円）
1	広告 A 4 版大会抄録集 1 ページサイズ（1 色） （掲載頁は表 2） 募集口数（ <u>1</u> 口）	80,000 円
2	広告 A 4 版大会抄録集 1 ページサイズ（1 色） （掲載頁は表 3） 募集口数（ <u>1</u> 口）	70,000 円
3	広告 A 4 版大会抄録集 1 ページサイズ（1 色） （掲載頁は表 4） 募集口数（ <u>1</u> 口）	100,000 円
4	広告 A 4 版大会抄録集 1 ページサイズ（1 色） （掲載後付） 募集口数（ <u>3</u> 口）	50,000 円
5	広告 A 4 版大会抄録集 1/2 ページサイズ（1 色） （掲載後付） 募集口数（10 口）	30,000 円

注) 掲載頁の表 2、表 3、表 4 に関してはお申込多数の場合お申込の先着順とさせていただきますのでご了承下さい。
また、後付の場合は掲載場所に関しては主催者に一任とさせていただきます。

8. 広告申込締切

2022 年 8 月 31 日

9. 広告申込方法

下記サイトより必要事項をご記入の上、お申込みください。
<https://www.procom-i.jp/lapaher17sponsor/>

10. 版下送付締切および送付先

(ア) 版下送付締切：2022 年 8 月 31 日

(イ) 版下送付先：

住所：〒135-0063 東京都江東区有明三丁目 6 番地 11 TFT ビル東館 9 階
株式会社 プロコムインターナショナル
第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会運営担当宛
TEL：03-5520-8821 FAX：03-5520-8820 E-mail：lapaher17@procom-i.jp

注) 版下は完全版下（可能な限り電子データまたは紙焼き）で送付ください。

11. 広告料振込先

広島銀行 県庁支店(008) 普通 口座番号 3073505
口座名 第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会 当番世話人 井谷 史嗣

第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会
＜ 労務提供募集要項 ＞

学 会 名 : 第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会

当番世話人名 : 井谷 史嗣
(広島市立広島市民病院 外科主任部長)

会 期 : 2022 年 10 月 15 日 (土)

時 間 : 8 : 00 ~ 18 : 00 (予定)
注) 労務により時間が変動しますのでご了承下さい。

会 場 : 広島コンベンションホール (JR 広島駅前)

参加人数 : 約 300 名 (予定)

労 務 内 容 : 総合受付 (金銭取扱い除く)、会場進行、誘導、クローク等

総要請人数 : 10 名程度

依 頼 社 数 : 5 社

貴社依頼数 : 1 ~ 2 名 (会期期間中)

申込方法 : 下記サイトより必要事項をご記入の上、お申込みください。
<https://www.procom-i.jp/lapaher17sponsor/>

以上

(連絡先) 第 17 回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会運営担当
株式会社プロコムインターナショナル
〒135-0063 東京都江東区有明三丁目 6 番地 11 TFT ビル東館 9 階
TEL : 03-5520-8821 FAX : 03-5520-8820
E-mail : lapaher17@procom-i.jp